学校番号	１０１

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	（学）理系数学演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	ベーシックスタイル数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B・C〔ベクトル〕受験編						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

取り組む内容は、これまでに学習した内容であり、本講座では、既習事項についての演習を行 っていきます。授業の前に、教科書や参考書を用いて基本的事項を確認しておいてください。 今までは、与えられた課題をこなすだけだったかもしれませんが、自分から進んで問題演習に取り組まないと、大学入試問題を解く力をつけることはできません。 また、本講座は週に２時間行われますが、扱う内容は膨大な量になります。当然のことながら、予習と復習は欠かせません。数学は積み重ねの教科です。与えられた課題だけでなく、自ら問題集などを解いて、実力をつける鍛錬を欠かさないようにしましょう。

2　学習の到達目標

数学Ⅰ、数学A、数学Ⅱ、数学B・数学Cの学習内容にかかわり、演習を通じて確かな学力の定着をはかる。
大学受験で必要な例題の解法を理解し、その例題に類似した問題および練習問題を 解けるようにする。はじめに基本的事項を再確認し、次に自らの力で解ける能力を養う。最終的には理解するだけではなく、理解した事柄を活用し、さらに難易度の高い問題 に取り組むことのできる力を身につけ、進路希望の実現また入学後に困らない学力の定着をめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学の基本的事項を活用し、応用問題を解決することができたか。数学の基本的な概念や原理・原則、用語、記号などを理解し，知識を身につけることができたか。	物事を数学的に考察し、表現・処理することができたか。	数学の学習に関心をもち、授業に積極的に参加したか。 また，数学的な見方や考え方のよさを認識して、それらを積極的に活用しようとしたか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	数学Ⅰ	２次関数・方程式	a: 二次方程式の解の理論を考える。解と係数の関係を使えるようにする。 b:因数定理を用いて高次方程式を解ける。 c: 学んだ内容への関心・興味を深め，課題・レポート・振り返りシートを作成し、提出する。	定期考査 レポート	定期考査 レポート 提出ノート	提出ノート 発表 振り返り シート
	数学ⅠⅡ	三角比 三角関数・指数関数	a: 簡単な三角、指数、対数方程式の解法を身に着ける。 b:指定されたテキストの問題について、課題解決のポイントを行われた解説をもとに課題に取り組み、自分で解法をまとめることができる。 c: 学んだ内容への関心・興味を深め，課題・レポート・振り返りシートを作成し、提出する。	定期考査 レポート	定期考査 レポート 提出ノート	提出ノート 発表 振り返り シート
2	数学A	場合の数・確率	a: 順列組み合わせなど場合の数を自ら数え上げられる。 b: 指定されたテキストの問題について、課題解決のポイントを行われた解説をもとに課題に取り組み、自分で解法をまとめることができる。 c: 学んだ内容への関心・興味を深め，課題・レポート・振り返りシートを作成し、提出する。	定期考査 レポート	定期考査 レポート 提出ノート	提出ノート 発表 振り返り シート
	数学ⅡBC	数列・ベクトル 微分・積分	a: 数列・ベクトルの基本的な考え方，応用問題についての解法を身につけている。 b:指定されたテキストの問題について、課題解決のポイントを行われた解説をもとに課題に取り組み、自分で解法をまとめることができる。 c: 学んだ内容への関心・興味を深め，課題・レポート・振り返りシートを作成し、提出する。	定期考査 レポート	定期考査 レポート 提出ノート	提出ノート 発表 振り返り シート

3		入試過去問演習	a: 数学ＩＡⅡＢＣの内容を中心とした 大学入試問題を用いた演習を行い、 様々なタイプの問題を解けるように する。 b: 数学ＩＡⅡＢＣの内容をもとに発展した数学Ⅲの課題演習に取り組み、様々な解法を記すことができる。 c: 学んだ内容への関心・興味を深め，課題・レポート・振り返りシートを提出する。	定期考査 レポート	定期考査 レポート 提出ノート	提出ノート 発表 振り返り シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度